

教 育 長 事 務 報 告

月 日	行 事 名	場 所
7月23日(水)	令和7年第9回北上市教育委員会定例会	市役所本庁舎
7月25日(金)	令和7年度第1回北上市社会教育委員定例会	生涯学習センター
7月28日(月)	全国・東北中学校総合体育大会出場選手 表敬訪問	hoKko
7月30日(水)	市長、副市長と教育委員会との意見交換会	市役所本庁舎
	令和7年度第1回北上市地域教育力向上推進委員会	生涯学習センター
7月31日(木)	第9回統合北上中学校建設推進委員会	市役所本庁舎
8月2日(土)	流山市・北上市中学生交流事業 表敬訪問	生涯学習センター
8月5日(火)	令和7年度東北中学校体育大会剣道大会開会式	北上総合体育館
8月8日(金)	第22回北上市史編さん委員会	市役所本庁舎
	令和7年度和賀の教育を語る会	ブランニュー北上
8月19日(火)	聴こえ、ことばの教室保護者会 表敬訪問	市役所本庁舎
8月20日(水)	令和7年度岩手県と北上市との政策協議	奥州市 奥州地区合同庁舎
8月21日(木)	第2回今後の県立高校に関する地域検討会議	花巻市 東和総合福祉センター
	第8回北上市立学校適正配置基本計画策定検討委員会	市役所本庁舎
8月22日(金)	市内小中学校長会議	市役所本庁舎
8月23日(土)	第21回北上地区中学校英語弁論大会	日本現代詩歌文学館
8月25日(月)	令和7年度第1回北上市基本構想等審議会	市役所本庁舎
8月28日(木)	令和7年第10回北上市教育委員会定例会	市役所本庁舎

8月 教育長事務報告

- 東北・全国中総体出場選手による教育長表敬訪問 7/28
- 流山市・北上市中学生交流事業訪問受け入れ 8/1～8/3
- 令和7年度中学生英語弁論大会 8/23
- 児童生徒の活躍

1 令和7年度東北・全国中学校体育大会出場選手による教育長表敬訪問

- (1) 期 日 令和7年7月28日(月)
- (2) 場 所 hoKko ふれあいホール
- (3) 参加者 74人(対象者81人)
- (4) 内容及び所感

陸上競技55、水泳14、柔道4、ソフトテニス2、バドミントン3、ソフトボール2、卓球1の各選手が東北大会に出場する。昨年度に比べ、20人ほど対象生徒が増えた。このうち、陸上男子走り幅跳び、柔道女子70kg級、水泳男子100m自由形で全国大会へ出場することとなり、この日の表敬訪問となった。10人の選手から代表挨拶があり、いずれもこの結果に対する充実感と上位大会への意欲にあふれた決意表明となった。



中学校の部活動のあり方について過渡期を迎えてはいるが、選手たちの競技にかける思いや真剣なまなざしは変わらない。中学生たちのスポーツに向ける意欲や、それによってもたらされる教育効果を大切にしつつ教職員の働き方改革を実現することは、そう簡単ではないが、学校・家庭・生徒・地域指導者の創意と工夫のもと、力を合わせて今後の改革を進めていかなければならない。

中学校の部活動のあり方について過渡期を迎えてはいるが、選手たちの競技にかける思いや真剣なまなざしは変わらない。中学生たちのスポーツに向ける意欲や、それによってもたらされる教育効果を大切にしつつ教職員の働き方改革を実現することは、そう簡単ではないが、学校・家庭・生徒・地域指導者の創意と工夫のもと、力を合わせて今後の改革を進めていかなければならない。

2 流山市・北上市中学生交流事業訪問受け入れ

- (1) 期 日 令和7年8月1日(金)～3日(日)
- (2) 場 所 展勝地、みちのく芸能まつり会場
釜石市、陸前高田市、平泉町
- (3) 参加者 中学生40人(各市20人)



- (4) 内容及び所感

令和2年に姉妹都市提携を正式に結び、令和3年には中学生の相互交流が実施されたものの、その年には感染症の影響で北上市からの訪問を行ったのみとなっており、今年度初めて流山市からの中学生訪問団を迎えることができた。

流山市内の中学1・2年生20人は、参加者を募っての訪問団となっている。



当初計画では入畑ダムでの SUP(スタンドアップパドルボード)を組み込んでいたものの、水位低下により珊瑚橋付近の北上川での体験となった。

夜のみちのく芸能まつり市民パレードへの参加は、揃いの祭り半纏に身を包み、歓迎の横断幕を先頭に会場を練り歩いた。翌日の表敬の感想発表ではこのパレードが思い出に残ったと話す生徒も複数いた。

二日目のいのちをつなぐ未来館・釜石鶴住居復興スタジアム、東日本大震災津波伝承館の見学をはさんで、最終日は平泉町を訪問、世界遺産を見学した後、わんこそばを体験し帰路に就いた。

今後、10月末に北上市から訪問団を派遣し、2泊3日の日程で研修・交流の予定。



3 第21回北上地区中学校英語弁論大会

- (1) 期 日 令和7年8月23日(土)
- (2) 主 催 北上西ロータリークラブ
- (3) 会 場 日本現代詩歌文学館講堂
- (4) 参加者 北上地区(西和賀町を含む)中学校から各部門1人
 暗唱部門 1・2年各1人計2人
 自作部門 1人
- (5) 結果及び所感

暗唱部門1・2年の部	1位 新田 透子 (北上中2)
	2位 伊藤 優 (江釣子中1)
	3位 奈良輪 そよか (東陵中2)
3年の部	1位 小田島 歩空 (湯田中3)
	2位 齊藤 那奈 (北上北中3)
	3位 浅井 寿々 (北上中3)
自作部門	1位 刈田 杏詩 (湯田中3)
	2位 岡本 心葉 (東陵中3)
	3位 千葉 駿太 (和賀西中3)
審査員特別賞	都鳥 愛桜 (上野中3)

平成27年度から市は英語教育に力を入れて種々の施策を打ってきたところであるが、その成果を目の当たりにする思いであった。ALT(外国語指導助手)を原則中学校区に1名ずつ配置、小学5・6年生対象の

「English World」や中学生対象の「English Camp」の開催、「英語検定受験料助成事業」による受験料の年一度全額補助などにより、受験率・合格率は年々上がり、昨年度は中学3年生の英検3級レベル(CEFR A1)の生



徒が 50.6%となっている。

近年は、県中学校英語弁論大会での北上地区の生徒の活躍が目立つところ。昨年度は弁論部門で、東陵中学校の岡本心葉さんが第 5 位、暗唱部門 1・2 年生の部で西和賀町立湯田中学校の小田島歩空さんが第 1 位、北上北中学校の齊藤那奈さんが第 2 位と、素晴らしい成績を残している。今年度も出場中学生はいずれも自信に満ち、流暢な英語で発表していた。来月の県大会にも期待が高まる。

4 児童生徒の活躍

(1) 第 63 回岩手県吹奏楽コンクール

① 日時 7/26 (土) 中学生の部

7/27 (日) ステージ部門、小学生小編成の部、大学の部、高等学校の部

8/2 (土) 中学生小編成の部

8/3 (日) 職場・一般の部、高等学校小編成の部

② 会場 7/26・27 トーサイクラシックホール岩手

8/2・3 奥州市文化会館

③ 結果

中学校の部

金賞 上野中学校 北上中学校 飯豊中学校

(上野中学校は東北大会へ 8/24 郡山市)

中学校小編成の部

金賞 江釣子中学校 北上北中学校

(江釣子中学校は東北大会へ 9/7 青森市)

小学校小編成の部

金賞 黒沢尻北小学校 南小学校

(黒沢尻北小学校は東北大会へ 9/6 青森市)

(2) 第 68 回東北吹奏楽コンクール

① 日時 8/24 (日)

② 会場 福島県郡山市

③ 結果 金賞 上野中学校 第 73 回全日本吹奏楽コンクール (10/4 宇都宮市) へ

(3) ソフトボールメジャー部門ワールドシリーズ

東北ソフトボールリーグ (いわさきレッズを核としたチーム) がアジア太平洋代表として出場

① 日時 8/3～

② 会場 米国ノースカロライナ州グリーンビル

③ 結果

8/4 東北ソフトボールリーグ 6 - 1 カナダ

8/7 東北ソフトボールリーグ 2 - 3 ノースカロライナ州

8/8 東北ソフトボールリーグ 0 - 1 インディアナ州

(敗者復活 3 回戦敗退)

同リーグはスポーツマンシップ賞を受賞。競技中、競技外などの態度や他チームとの交流ぶりが、役員、チーム監督、記者らに評価されたものであり、その健闘と栄誉を讃えたい。